

## 令和5年5月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年5月分について、輸出額は「自動車」などが増加したものの、「石油製品」、「映像機器」などが減少したことから、対前年同月比 11.0%の減少となった。また、輸入額は「液化天然ガス」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「石炭」などが減少したことから、同 24.7%の減少となった。  
その結果、差引額は727億円（同 35.5%の減少）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	795億円	▲11.0%	1,522億円	▲24.7%	▲727億円	▲35.5%
	7ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	113億円	+174.7%	輸入	増加品目	(1) 液化天然ガス	271億円	+26.9%
		(2) 自動車の部分品	74億円	+35.4%			(2) 液化石油ガス	85億円	+25.6%
		(3) 電気回路等の機器	69億円	+38.4%			(3) 非鉄金属鉱	65億円	+28.6%
	減少品目	(1) 石油製品	34億円	▲83.4%		減少品目	(1) 原油及び粗油	749億円	▲33.4%
		(2) 映像機器	11億円	▲79.8%			(2) 石炭	53億円	▲72.1%
		(3) プラスチック	45億円	▲19.4%			(3) 石油製品	31億円	▲52.9%
地域別動向	アジア、大洋州が減少、西欧は増加			地域別動向	中東、中南米が減少、アフリカは増加				

(参考) ドルレートは、135.31円（前年同月比4.8%、6.14円の円安）であった。  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。